

## 令和5年度 指定管理者年度評価シート

## 1 基本情報

施設名称	代行臨港道路（大阪港咲洲トンネル）
施設所管課・担当	大阪港湾局計画整備部施設管理課（担当：友永・渋谷）
条例上の設置目的	大阪港咲洲トンネルは、大阪港の物流のネットワーク基盤を形成する臨港交通施設であり、また市内中心部と開発の進む咲洲コスモスクエア地区を直結する自動車交通路の要として、道路交通アクセスの利便性に寄与することを目的としている。
業務の概要	①本施設全般の管理運営に関すること。 ②本施設内の交通監視。施設監視並びに安全対策に関すること。 ③本施設内の清掃に関すること。 ④本施設の保守点検、緊急補修、小規模補修に関すること。 ⑤挙動観測業務に関すること。 ⑥夢咲トンネルとの一体管理に関すること。
成果指標	（未設定）
数値目標	（未設定）
指定管理者名	阪神高速グループ連合体 【構成員】 阪神高速道路株式会社 阪神高速技術株式会社 阪神高速パトロール株式会社
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日（5年間）
評価対象期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

## 2 管理運営の成果・実績

成果指標	（未設定）	
数値目標	（未設定）	
年度実績	（未設定）	
達成率	（未設定）	

利用状況 (単位：台/年)

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	7,494,970	7,332,805	162,165

## 3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
業務代行料	実績	273,449,000	258,060,000	0	
	計画	273,449,000	258,060,000		
利用料金収入	実績	0	0	0	
	計画	0	0		
その他収入 （自主事業収入）	実績	0	0	0	
	計画	0	0		
合計	実績	273,449,000	258,060,000	0	
	計画	273,449,000	258,060,000		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主な要因
人件費	実績	21,219,000	21,219,000	0	
	計画	21,219,000	21,219,000		
物件費	実績	252,230,000	236,841,000	0	
	計画	252,230,000	236,841,000		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	0	0	0	
	計画	0	0		
合計	実績	273,449,000	258,060,000	0	
	計画	273,449,000	258,060,000		

## 令和5年度 指定管理者年度評価シート

## 4 管理運営状況の評価（1次評価）

## (1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
指定管理者の創意工夫による施設の効率的な管理運営により、一般交通の用に供する社会資本としての責務を全うするとともに、利用者に対する質の高いサービスを提供する。	-	A	<p>阪神高速道路で培ったノウハウや、隣接する阪神高速湾岸線・大阪港線や夢咲トンネルとの一体管理によるスケールメリットを活かし、また連合体の構成員以外のグループ会社とも必要に応じた連携により、グループを掲げて安全・安心・快適を目指すことで、運転者の安全で快適な通行確保に努め、常に良好な状態を維持した。</p> <p>アンケートの実施などによって得られた問い合わせに関して迅速・丁寧な対応を行うとともに対応記録として記録し、よくある質問（FAQ）についてQ&amp;Aを策定するなど様々な対策により、2023年度アンケートでは本施設を利用した9割以上の利用者から「満足」「どちらかといえば満足」との評価を得た。</p>

## (2) 管理経費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
○設備全般 ・事務所の空調温度や照明の消灯により使用電力の削減に努めた。	B	<p>競争入札による新電力との契約が令和4年度末で終了することに伴い、再度競争入札を実施したが不調に終わったため、令和5年度については関西電力との一般契約へ移行となった。</p> <p>引き続きLED化出来ていない照明灯については、LED化し電力使用料の削減に努めている。</p>

## (3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和5年度の交通事案（事故処理・落下物・侵入者等）については、107件となっており、過去5年の平均件数126件に比べて少なくなっている。</li> <li>安全管理として、維持管理作業に伴う安全性向上のための交通安全協議会及び安全パトロール（年12回）、規制作業の円滑化に向けた交通規制訓練を実施することにより、維持管理作業における無事故無災害を15年間継続している。</li> </ul>
事業計画の実施状況	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>設備の保守・点検、トンネル監視業務、トンネルの沈埋函、躯体の挙動観測業務について、事業計画どおり実施がなされているとともに、計測値の整理を行うことにより、現況の評価・将来予測値に対する考察を実施し、評価検討を行った。</li> <li>保守点検については、予防保全的な見地より、日常点検・適切な補修を計画的に行った結果、トンネルの設備等に起因する障害発生件数は44件であった。これまでの保守点検や的確な補修実績を元に、設備の延命化を図っており計画的に業務に取り組むことにより障害発生件数を抑えている。</li> </ul>
施設の有効利用	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>トンネル出口付近での事故が多発していたため、既設の看板より大きな高輝度反射素材看板を2枚設置し、事故の減少に務めた。</li> <li>咲洲・夢咲トンネルを所管している消防署の署員を招き視察会を行った。</li> </ul>
社会的責任・市の施策との整合性	A	<ul style="list-style-type: none"> <li>就職困難者の雇用については、雇用状況を改善し、新たに4名を採用している。その結果、昨年度の雇用者雇用率が1.65%（R4年6月時点）から2.3%（R5年6月時点）まで上昇し、法定雇用率と同水準となっている。障害者雇用入れ計画書の策定をするなど雇用者確保に努めている。</li> </ul>

## 令和5年度 指定管理者年度評価シート

## 5 利用者ニーズ・満足度等

<p>・管理事務所への自由記載形式の意見箱の設置をはじめ、書面での利用者アンケート調査、阪神高速道路HPやメールでの問い合わせ窓口の設置など、利用者モニタリングを実施した。</p> <p>・その結果、以下のアンケート結果が得られ、利用者の満足度や施設利用に係る認識が非常に高いことが伺われた。</p> <p>①本施設を利用したことのある利用者のうち94%以上(1,914人/2,021人)から、「満足」「どちらかといえば満足」との評価を得た。</p> <p>②道路面の補修等の対応について、94%以上(1,915人/2,021人)から、「満足」「どちらかといえば満足」との評価を得た。</p>
--

## 6 外部専門家意見

<p>・経営努力で対応することができない光熱水費の価格上昇した件については、実際に使用した電力量(kw)で評価するなど、今後評価する際の考え方について整理する必要があると思われる。さらに、光熱水費の価格が上昇する懸念もあることから、経営努力として評価できるもの、できないものを明確にし、適切に評価する必要がある。</p> <p>・万博開催に伴い、一般市民が夢洲に向かう際に徒歩や自転車でトンネル内に侵入する恐れがあるので、巡視体制の強化などの対策を講じた方が良い。</p> <p>・近年の光熱水費の高騰をカバーするため、大阪市側から事業者に対してソーラーパネル等設置の具現化検討を実施するよう勧めてはどうか。</p> <p>・万博が夏季に開催されることから熱中症等による緊急車両の増加が想定される。緊急車両を円滑に走行させる対応など考慮しておいた方が良いのではないか。</p> <p>・トンネル出口付近の事故対策として、引き続き看板設置やトンネル内の照明点検などに気にかけてもらいたい。</p> <p>・供用後26年以上(平成9年度供用)が経過し老朽化が進んでおり、将来を見据えた長期的な設備等のメンテナンス計画が必要と思われる。また、指定管理者に対しても、適切な維持管理を行わせるため長期的な設備等のメンテナンス計画を提示すべきである。</p> <p>・維持管理作業中における無事故無災害を指定管理者制度導入から15年間継続しており評価できる。</p>
---

## 7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	A	安全で快適な通行環境に努めた結果、本施設の利用について94%以上の利用者から、「満足」「どちらかといえば満足」との評価を得るとともに、道路面の補修等の対応についても94%以上から、「満足」「どちらかといえば満足」との評価を得た。
市費の縮減	A	外部委員の意見を踏まえ、電力入札においては不調となったが、節電対策など事業者の経営努力を評価した。LED化できていない照明灯のLED化についても引き続き計画し、電力使用量の削減に努めている。
管理運営の履行状況	A	<p>道路巡回を24時間体制で行うとともに、交通監視・管理業務についても24時間体制で監視を実施することで、利用者の安全・安心に努めた。</p> <p>設備運転監視業務等については、いつでも対応できるよう設備監視員が1名常駐し、24時間体制の交代勤務で実施した。</p> <p>就業困難者の雇用に関しては、法定雇用率と同水準まで上昇しており、雇用人数の増加に努めている。</p>
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営		
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	A	<p>万博やIRを控えているため、工事車両等の交通量が多い中、24時間体制で交通監視・警備を実施し、重大な交通事故案に対しても阪神高速道路で培ったノウハウを活かし適切に対応しており、利用者が安心安全で利用できるよう適切に管理運営されている。</p> <p>設備の維持管理についても、現状復旧ではなく現在の交通状況に沿った仕様へ変更を行っていただいております、より良い管理運営が行われている。</p> <p>以上の2点を踏まえ、当該指定管理者は、危険性・緊急性・専門性の高い管理業務を支障なく行い、業務に起因する事故や労働災害を一度も発生させることなく、本市の定める評価の目安において適切に業務を遂行している点を評価する。</p>